

学区の概要

大須賀地区は、天正年間(1573-1591)徳川家康の命を受け、大須賀五郎左衛門尉康高が横須賀城を松尾山に築城以来、城下町として発展してきた古い歴史と伝統のある町である。

特に、三社祭礼囃子は県の無形文化財にも指定され、その伝承は祭礼とともに町の誇りとして人々の心に深く生きている。

地域は、山林開発により宅地化の進んだ小笠山山麓地区、城下町として栄えた旧道沿いの商店街地区、温室園芸・畜産等の盛んな海岸沿いの地区、さらに最近新興著しい団地地区の四つに分けられる。近年では、少子化により児童数が減少するなど、子どもを取り巻く環境が急激に変化しつつある。

沿革の概要

【明治】

6. 6. 6
7.
13. 9
19. 4
30. 1. 31
36. 6. 17

窓泉寺、分校竜眠寺に第二大学区第十三中学区第三十一番小学区として創立
横須賀小学校と改称
横須賀新屋町に校舎新築
第三十学区松尾校設置(西大淵、沖之須に分校)
字枕町(現在地)に校舎新築
高等科併設、村立大須賀尋常高等小学校と改称

【大正】

3. 5. 1

町制施行、横須賀尋常高等小学校と改称

【昭和】

16. 4. 1
22. 4. 1
31. 6. 1
38. 7. 20
43. 4. 1
44. 4. 19
48. 6. 6
48. 11. 20
50. 3. 5
55. 8. 30
60. 1. 2
62. 10. 11
62. 11. 18

横須賀国民学校と改称(国民学校令施行、修業年限、初等科6年、高等科2年)
横須賀町立横須賀小学校と改称(六・三制実施による)
横須賀町、大淵村合併により大須賀町立横須賀小学校と改称
プール完成
特殊学級設置
体育館落成
創立百周年記念事業として総合体育施設完成
静岡県国語教育研究発表大会
鉄筋3階建校舎改築落成(北校舎)
運動場拡張工事完成
本館(南校舎)落成
コンビネーション式遊具完成
二宮金次郎像建立除幕式

【平成】

6. 4. 1
9. 4. 1
12. 10. 1
15. 6. 6
16. 8. 30
17. 4. 1
18. 3. 23
18. 11. 16
22. 11. 14
23. 9. 29
25. 11. 22
26. 9. 1
28. 3. 25
29. 11. 10
30. 2. 9
30. 11. 2

静岡県教育委員会指定「学校・家庭・地域連携推進事業」
特殊学級(情緒学級)開設
文部科学省(文部省)指定「食に関する教育実践事業」モデル校
創立130周年記念講演会開催
北校舎耐震大規模改造工事完了
掛川市、大須賀町、大東町合併により掛川市立横須賀小学校と改称
屋内運動場改築落成
掛川市教育委員会指定研究発表「授業方法(算数科少人数指導)」
南校舎屋上に太陽光発電パネル設置
校歌制定100周年記念の集い開催
創立140周年記念の集い「夢集会」開催
コンピューター室に児童用タブレット端末設置
運動場工事(整地、スプリンクラー移設)
掛川市教育委員会指定「外国語活動」研究発表会
ステンドグラス設置(むくの木図書館東側廊下、校長室)
二宮金次郎像30周年記念 人づくり地域懇談会 兼 はごろも『夢』講演会

【令和】

元. 9.
2. 4.
3. 4.

普通教室エアコン設置工事完了
新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、臨時休校～5月
iPad を利用してのオンライン授業開始

掛川市立横須賀小学校

所在地 〒437-1301 静岡県掛川市横須賀 1110 番地

TEL 〇537) 48-2049

FAX 〇537) 48-6949

E-mail office@yokosuka.ed.kakegawa-net.jp

学校コード: 0000713328





令和5年度 掛川市立横須賀小学校グランドデザイン

【掛川市の教育】 夢に向かって、自ら考え自ら判断し、心豊かにたくましく生きる子どもの育成
3つの創る力「創像力・創合力・創律力の育成」

【学校経営方針】

児童・保護者・地域・職員、みんなが「行きたい・通わせたい」と言う学校をつくる

【学校経営目標】

- 1 誰もが安心して生活できる楽しい学校をつくる。
- 2 子供が主体の学習や活動を通して、活力ある学校をつくる。
- 3 教育活動の様子を積極的に発信し、保護者・地域との連携、協働体制を築く
- 4 計画的・効果的な予算執行で、明るく落ち着いた教育環境を整備する。
- 5 業務改善を進め、皆で未来につながる働き方をつくる。

【学校教育目標】

自分も みんなも 大切にする子



人を大切にして聴く



自分への信頼を高める

【学びづくり部】

自分と相手を比べながら聴く 90%
進んで考えや思いを表現する 90%
授業がわかる 85%

【心づくり部】

よりよい学級・学校にするための活動に
自分から取り組む 80%
自分やみんなのよさが分かる 85%

校内研修「誰一人取り残さない教育」の実現に向けた授業づくり、学級づくり
～課題を自分ごととして捉え、子供達で課題解決ができる子～



【勤務環境改善に向けた取組】

- 1 地域の人材を生かした教育活動の推進を図る
- 2 勤務実態を把握し、超過勤務減少への意識化を図る
- 3 定時退庁日や計画年休を実施し、リフレッシュを図る

令和5年度 掛川市立横須賀小学校 研修構想図

【学校教育目標】 自分も みんなも 大切にする子

【本校の児童の実態】	【めざす子供の姿】
○友達の話に耳を傾けたり、最後まで聴いたりすることができる。 ○班での話し合い活動では、友達と意見を伝え合うことができる子が多い。 ・ 友達の発表などに対して、考えながら聴くことができる子が少ない。 ・ 自分の考えに自信をもち、全体場で発表できる子が少ない。	☆自分と友達の考えを比べながら聴くことができる子。 ☆自分の考えやわからないことを友達に伝えることができる子。 ☆話し合い活動において、友達と教え合ったり、考えを深め合ったりできる子。



「誰一人取り残さない教育」の実現に向けた授業づくり、学級づくり
～課題を自分ごととして捉え、子供達で課題解決ができる子～



【研究仮説】	
(1) 課題を自分ごととして捉える力 単元構想や学習課題・問題を工夫することで、課題を自分ごととして捉えることができるのではないか。	(2) 子供達で課題を解決する力 効果的に個で考える時間や話し合い活動を設定することで、子供達で課題を解決することができるのではないか。



【研究内容】		
(1) 単元構想の工夫 単元のめざす姿を明確化し、単元を通した課題や問題の設定をする。	(2) 話し合い、一人学びの工夫 効果的に個人で考えたり、協働したりする場の設定をする。	(3) まとめ・振り返りの工夫 自分の考えを書いてまとめたり、振り返ったりする場の設定をする。

【検証方法】子供の姿に基づく評価
1 子供の授業に関する調査 2 全国学力学習状況調査、定着度調査 3 研究授業 4 日常的な相互授業参観

【研修の土台】
・ 認め合える集団づくり（心づくり部：特別活動の充実、横小キラリ） ・ 授業における ICT の効果的な活用（横小 GIGA 班） ・ 基礎的、基本的な学習の定着（学びづくり部）

校歌

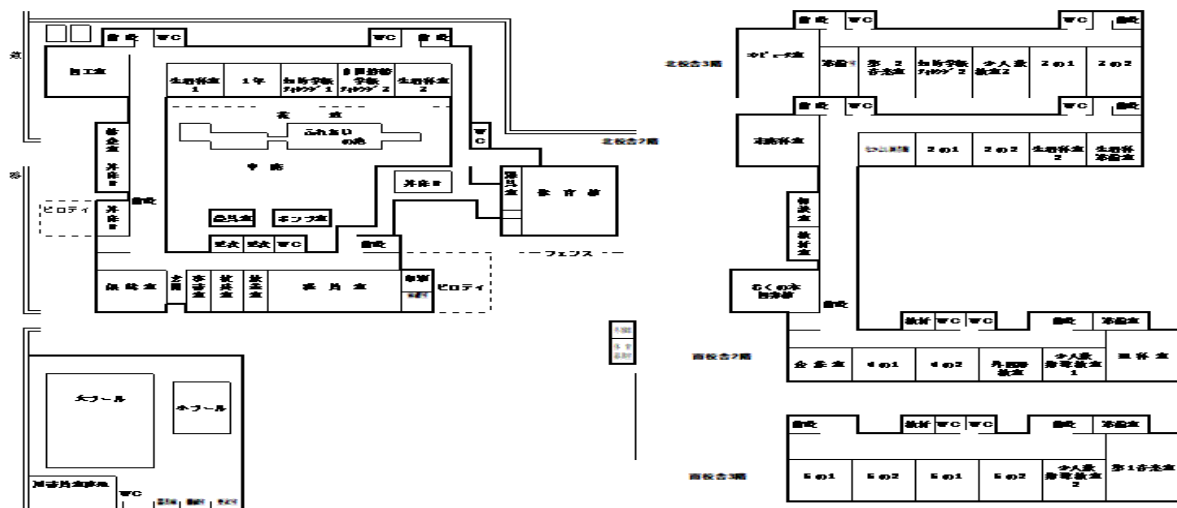
一、大須賀山の やまもとに
むすぶ友垣 むつまじく
手をとりあいて 横須賀の
学びのにわの 名をあげん

二、袖師の浦に よせかえり
岸うつ波の 小止みなく
つとめ学びて 横須賀の
学びのにわの 名をあげん

三、善小なるも おこなえと
昔の人の ことだてし
教えによりて 横須賀の
学びのにわの 名をあげん

四、磯の真珠と かずさえし
知徳のひかり まさやかに
世をば照らして 横須賀の
学びのにわの 名をあげん

校舎配置図



児童数

R5.5.1現在 ()はうち特別支援学級在籍児童数

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	知的	自・情	合計
学級数	1	2	2	2	2	2	2	1	14
男子	18(3)	17	21	27	35(1)	31(3)	4	3	149
女子	22(2)	30(1)	25(2)	26	32(1)	26(1)	6	1	161
合計	40	47	46	53	67	57	10	4	310

職員一覧

No	職名	氏名	担任等	No	職名	氏名	担任等
1	校長	澤崎 忍		21	臨・教諭	松下 聡子	級外(専科教員)
2	教頭	増田 裕香		22	臨・養護教諭	宮内 萌花	養護教諭
3	再・教諭	山下 陽子	特支(知的)	23	非常勤講師	羽田 秀樹	授業改善
4	教諭	前島真由美	1年1組	24	非常勤講師	藤田久実子	小規模校支援
5	教諭	雲母 政敏	3年1組	25	栄養教諭	澤崎千詠美	
6	教諭	鷺坂 康介	生徒指導主任	26	事務主幹	矢野 民恵	
7	教諭	石川江美子	教務主任	27	事務員	和田美恵子	
8	教諭	鈴木 陽子	6年2組	28	事務助手	森下 智子	
9	教諭	山元 景子	育児休業	29	スクールカウンセラー	小林 純代	
10	教諭	土井新太郎	6年1組	30	スクールソーシャルワーカー	富井 直美	
11	教諭	廣住 悠乃	5年1組	31	学校サポーター	井口千穂子	
12	教諭	川又 政哉	2年2組	32	学校サポーター	宮崎ひろ子	
13	教諭	横山 仁美	4年1組	33	給食配膳員	石野 弓子	
14	教諭	宇佐美侑輝	5年2組	34	給食配膳員	赤堀知津子	
15	教諭	原口美奈子	特支(知的)	35	スクールサポートスタッフ	平生 正代	
16	教諭	立岩 俊浩	4年2組	36	E-ALT	石渡 麻美	
17	教諭	岩堀 奈央	3年2組	37	学校司書	平出由美子	
18	教諭	稲垣 請	特支(自・情)	38	外国人児童支援	河野エリアナ	ポルトガル語
19	養護教諭	落合 美芳	育児休業	39	外国人児童支援	鈴木ミラグロス	フィリピン語
20	臨・教諭	渥美 秀子	2年1組				